



4月1日に「ふくい嶺北連携中枢都市圏」の連携協約締結式が県国際交流会館で開かれ、中核市となった福井市を中心に、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町の7市4町で連携中枢都市圏が形成されました。

連携中枢都市圏とは？

人口減少、少子高齢化が進む現代社会でも、地域経済を持続可能なものにし、地域住民が安心して快適に暮らせるようにするための制度です。中心都市が近隣の市町村と連携し、さまざまな取り組みを行うことで、活力ある社会経済を支持するための拠点を形成します。

ふくい嶺北連携 中枢都市圏の目的は？

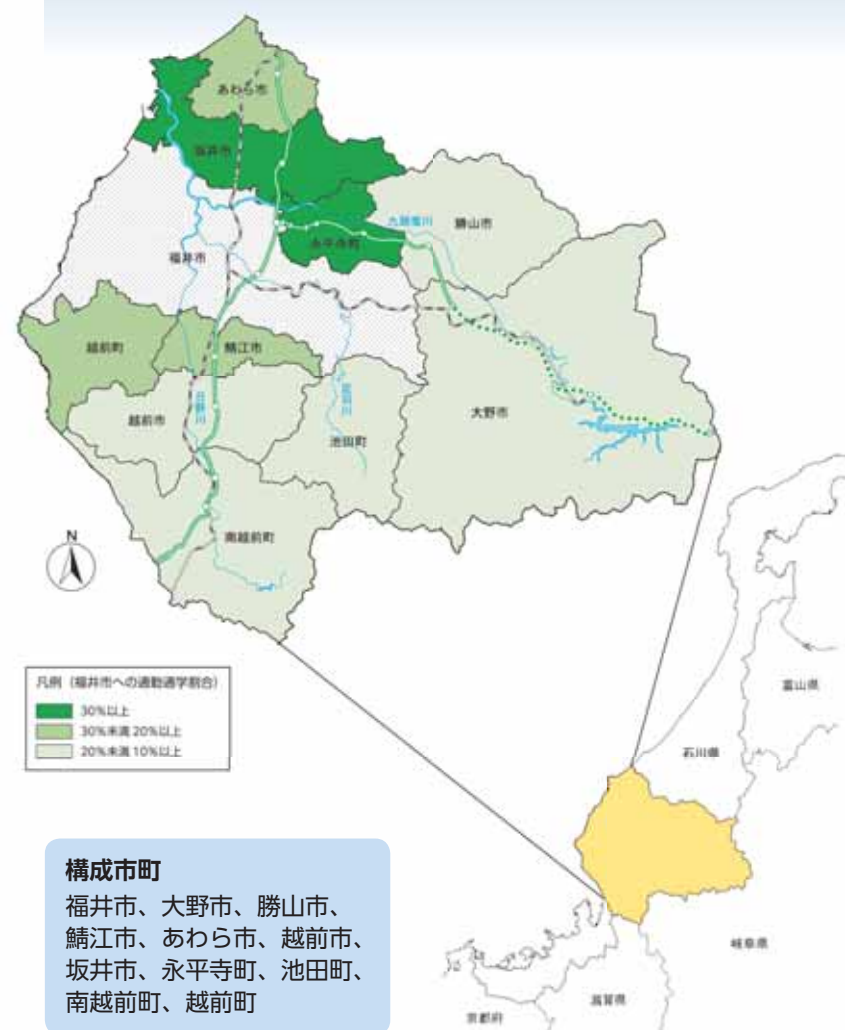
圏域内にある観光、産業、交通などの地域資源の間に、市町の境を越えた新たなつながりを生み出すことで、新たな産業・生活関連サービスを創造したり、知見を共有することで生活関連サービスの質の向上などを図ることが目的です。

どんな分野で連携を図るの？

- ・広域観光（周遊ルート、情報発信）
- ・外国人旅行者向け情報発信
- ・救急医療体制確保
- ・病児保育、保育所などの広域入所
- ・防災対応人材育成
- ・地域おこし協力隊連携など

☎ 88・1115
閼未来創造課（市役所2階）

つながり 創造する 活力と魅力あふれる
ふくい嶺北連携中枢都市圏



構成市町

福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町

恐竜溪谷ふくい勝山ジオパーク
勝山市が今よりもっと好きになる
ジオパークの魅力!!

閼ジオパークまちづくり課（市役所2階）
☎ 88 - 8126



平泉寺町大矢谷白山神社の巨大岩塊



ロゴマークを
ご利用ください



詳しくはこちら



ジオパークガイドによるツアーの様子

また、市民総合大学や公民館との連携事業、各種団体などの学習会などを通じて、地域資源の大切さや郷土愛を育成するジオパーク講座を定期的に開催しています。ジオパークは、より深く地域のことを知る事ができるツールでもあります。



ジオパーク学習の様子

恐竜溪谷ふくい
勝山ジオパークのFacebook



ジオパークの魅力を
発信中